

令和元年度 第30回関東高等学校バスケットボール新人大会

令和2年2月8日(土) 女子 1回戦 緑が丘スポーツ公園体育館 Dコート 第4試合

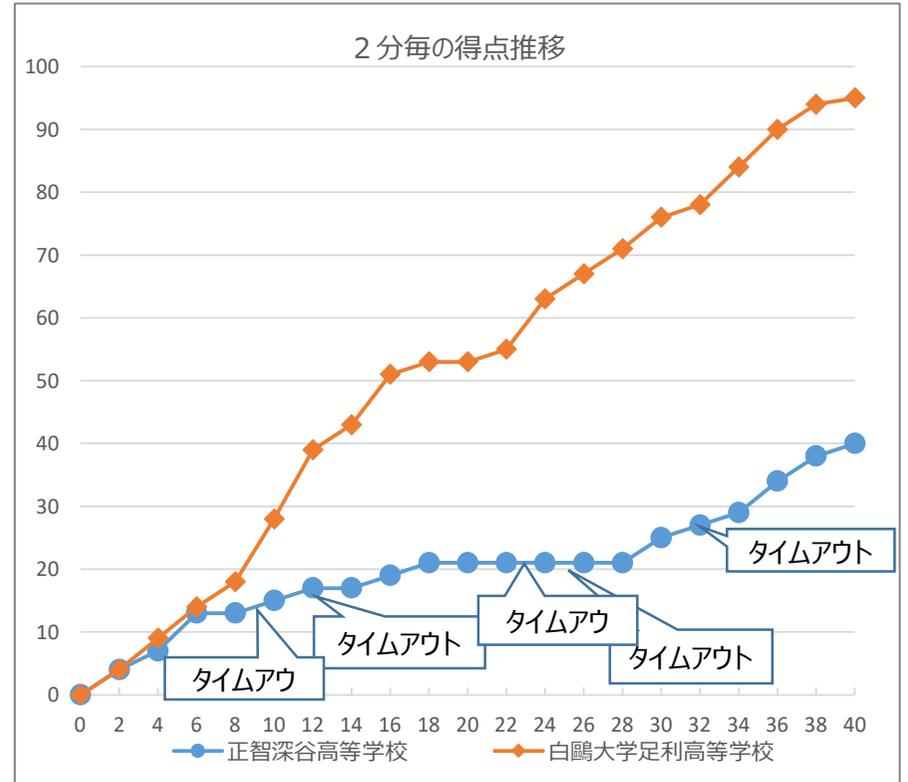
チームA	40	15	1st	28	95	チームB
正智深谷高等学校 (埼玉県)		6	2nd	25		白鷗大学足利高等学校 (栃木県)
		4	3rd	23		
		15	4th	19		
			OT			

Aチーム： 正智深谷高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		4	網野 碧波	2	0	4	1	5	0	0	4	1	5	6
2	*	5	畠山 いづみ	4	0	1	1	4	2	2	2	2	1	3
3	*	6	中島 音々	0	0	3	0	6	0	0	4	3	1	4
4	*	7	増田 悦実	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
5		8	岡登 美愛	4	0	0	2	6	0	0	3	2	2	4
6	*	9	高橋 はなよ	6	2	3	0	0	0	0	1	0	3	3
7		10	小宮 早貴	6	0	0	3	4	0	0	2	1	0	1
8		11	味田 媛果											
9		12	田辺 美優											
10		13	千葉 優奈											
11	*	14	加瀬 桜子	12	2	10	3	5	0	0	2	1	0	1
12		15	齋藤 千波											
13		16	石塚 珠里											
14		17	岸田 七海	4	0	0	1	4	2	2	0	1	0	1
15		18	島野 星南											
HC/TEAM			飯野 英利									2	0	2
合計				40	4	21	12	35	4	4	18	13	13	26

Bチーム： 白鷗大学足利高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		13	関 桃菜	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
2		21	江原 彩華	24	1	1	7	15	7	7	0	5	3	8
3		25	助川 弥音											
4		28	高田 一華	2	0	0	1	2	0	0	0	3	0	3
5		33	山下 香澄	4	0	0	1	1	2	2	0	0	1	1
6		35	岡田 真琴	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
7	*	48	茂垣 美桜	13	0	0	6	12	1	2	1	4	3	7
8		56	下野 紗彩花	1	0	3	0	1	1	2	2	0	1	1
9		61	福田 姫和											
10		63	丸山 陽加	13	0	0	6	13	1	2	0	2	3	5
11	*	71	小川 玲亜	11	1	3	4	8	0	0	0	1	4	5
12		75	金田 里菜	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	2
13	*	82	清水 絢	7	0	0	3	6	1	3	2	2	6	8
14	*	83	神山 南帆	16	2	3	4	4	2	3	0	1	4	5
15	*	84	渡邊 夕海	4	0	3	2	4	0	0	2	0	3	3
HC/TEAM			香山 孝之									2	0	2
合計				95	4	13	34	70	15	21	7	22	29	51



戦評

記者：内藤 隆志 (山梨県高体連)

1Q：正智深谷 #5 #6 #7 #9 #14、白鷗足利 #48 #71 #82 #83 #84でスタート。両チームともにハーフコートマンツーマンディフェンスで始まる。正智深谷 #9、#14が連続3Pシュートを決めるも、白鷗足利 #8、#21のシュートも決まり、1点を争う展開となる。しかし、ここから白鷗足利が連続でオフェンスリバウンドからのシュートを決め、15-28と白鷗足利リードで1Q終了。

2Q：リズムを変えたい正智深谷は残り8:21でT.O.をとり、ディフェンスをゾーンにする。ターンオーバーを誘おうとがんばるが、白鷗足利もあわてずリードは変わらない。逆に白鷗足利 #71の連続スティールなどで加点し、21-53と白鷗足利リードで前半を終える。

3Q：両チームともにディフェンスをがんばり、序盤は得点が入らない。しかし、白鷗足利 #48、#82がオフェンスリバウンドをとり始めると、徐々に引き離す。残り5:49で正智深谷はT.O.を取り、オールコートマンツーマンで戦局の打開を図るも、白鷗足利は許さず25-76で3Q終了。

4Q：正智深谷はメンバーチェンジなどを駆使し、ディフェンスでプレッシャーをかけに行くが白鷗足利も譲らない。最後まで両チーム走りあうゲームであったが、40-95で白鷗足利が勝利し、2回戦に進んだ。

主審	第1副審	第2副審
飯塚 貴行 (神奈川県)	前田 菜津子 (山梨県)	内藤 教子 (山梨県)